

第22回農学部5学科 「植物生命科学科」「応用生物化学科」「森林科学科」 「食料生産環境学科」「動物科学科」の実験講座

主催：岩手大学
後援：岩手県教育委員会

1. 開講にあたって

平成8年に「農学部4課程の実験講座」としてスタートした本講座は、昨年度の学部改組に伴い「農学部5学科の実験講座」として継続し、今年で通算22回目を迎えました。本講座は、主として岩手県内の高校生を中心とした若い世代や理科教育に携わる教員の方々を対象とする、実験を中心とした公開講座です。

内容は、5つの学科で活躍している主な教員を講師として、現在進めている研究や実験の様子をわかりやすく説明します。また、参加者の方々には希望のコースに分かれ、ティーチングアシスタントの学生さんの指導のもとで実際に実験を行い、最先端の研究がいかに行われているかを体験していただきます。

この機会に大学を訪問し、教科書では得られない「生命科学の面白さ」を研究室の中で体験してみませんか？

2. 日 時 平成29年7月1日(土) 13:00~17:00

3. 場 所 岩手大学農学部総合教育研究棟(生命系)7番教室

4. 対 象 高校生・高校教諭 80名程度(各高校最大10名まで)

5. 内 容

- コース① 「地球温暖化はサムサノナツをなくすのか？」
- コース② 「PCR法で植物のDNAの違いを調べてみよう」
- コース③ 「ミトコンドリアの呼吸を調べてみよう」
- コース④ 「お菓子の科学～ケーキが膨らむ秘密～」
- コース⑤ 「木の香りが持つ不思議なチカラ」
- コース⑥ 「ドローンを使って空から環境を調べよう」
- コース⑦ 「果樹園でスマート農業を実践してみよう～果樹園作業の自動化をめざして～」
- コース⑧ 「食べ物や飲み物の抗酸化力を見比べてみよう」



6. 受講料 100円(傷害保険料含む)(※当日、受付にてお支払いください。)

7. 携行品 筆記用具

8. 受付期間 平成29年6月1日(木)～6月19日(月)(※学校ごとに取りまとめいただきます。)

9. その他 募集人員を越えた場合には、受付期間内であっても締切りとさせていただきます。なお、1コース当たり多くとも15名程度に調整しますので、必ずしも希望コースを受講できないこともあります。また、高校に偏りが生じないようにコース間での人数の調整を行う場合があります。予め、ご了承ください。

【申込方法・お問い合わせ先】

岩手大学三陸復興・地域創生推進機構 地域連携・COC推進課

Tel : 019-621-6492 Fax : 019-621-6493 E-mail : renkei@iwate-u.ac.jp

(※受講を希望される方は、電話・FAX・E-mailのいずれかで下記連絡票の内容をお知らせください。)

連絡票

(H29 農学部5学科実験講座)

ふりがな 氏名	(男・女) 昭和 平成		年	月	日生(歳)
学校名	高校		年		
住所	〒				
連絡先	TEL ()	FAX ()			
希望コース	第1希望		第2希望		
①～⑧の希望コースの番号を記入					

《 日程・内容・講師等 》

平成29年7月1日(土)

12:00~13:00

受付時間帯

13:00~

開講式 (受講生が集まり次第開始します。)

13:35~13:45

講座内容の説明・講師の紹介

14:00~17:00

各コースに分かれて実験・実習

コース	内 容 (※特記事項)	講 師
コース①	「地球温暖化はサムサノナツをなくすのか？」 (※1993年の大冷害について両親、家族などにどのような状況であったかを事前にきいてみましょう。)	(植物生命科学科) 下野 裕之 准教授
コース②	「PCR法で植物のDNAの違いを調べてみよう」	(植物生命科学科) 畠山 勝徳 准教授
コース③	「ミトコンドリアの呼吸を調べてみよう」	(応用生物化学科) 伊藤 菊一 教授
コース④	「お菓子の科学～ケーキが膨らむ秘密～」 (※白衣またはエプロンを持参してください。)	(応用生物化学科) 三浦 靖 教授
コース⑤	「木の香りが持つ不思議なチカラ」	(森林科学科) 小藤田久義 教授
コース⑥	「ドローンを使って空から環境を調べよう」 (※雨天の場合はドローンの飛行デモンストレーションができないため、情報処理演習室でGIS(地理情報システム)の演習を行います。)	(食料生産環境学科) 原科 幸爾 准教授
コース⑦	「果樹園でスマート農業を実践してみよう～果樹園作業の自動化をめざして～」	(食料生産環境学科) 武田 純一 教授
コース⑧	「食べ物や飲み物の抗酸化力を見比べてみよう」	(動物科学科) 小田 伸一 准教授

◇岩手大学構内案内図◇

